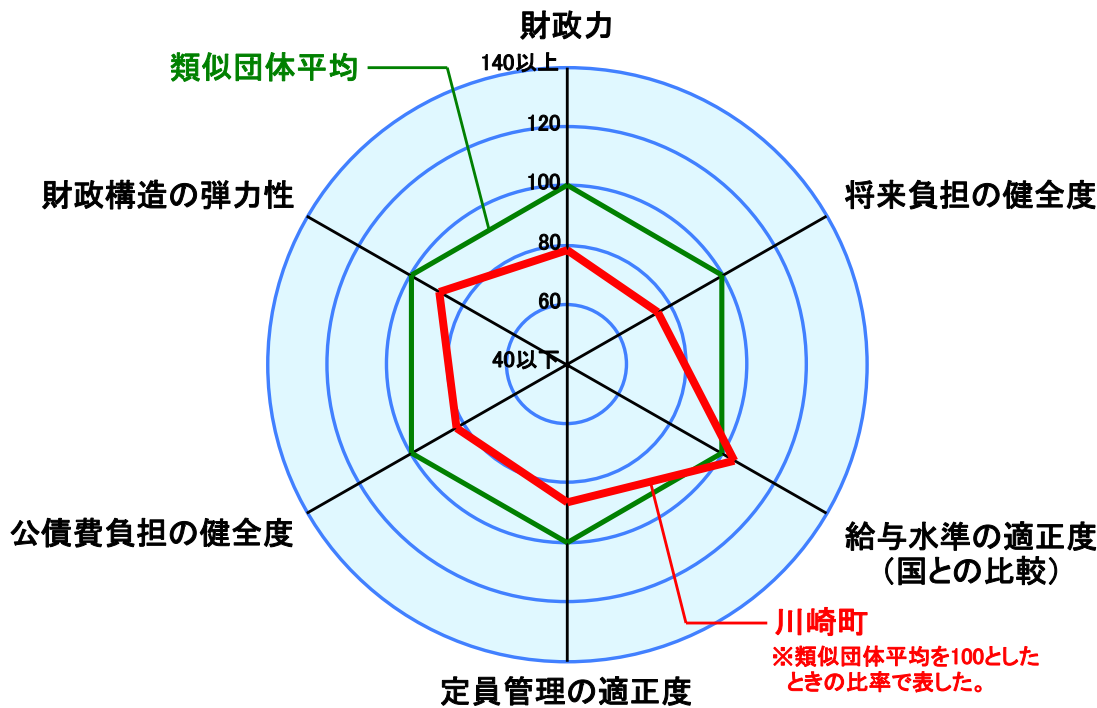
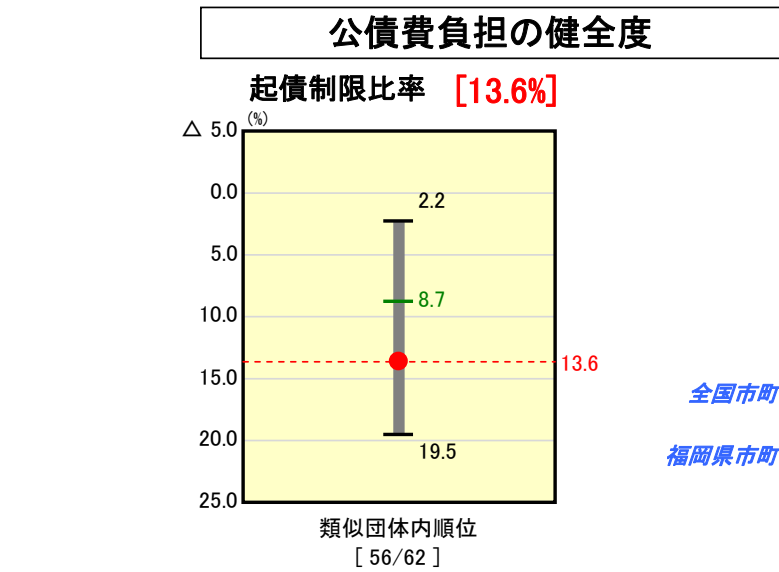
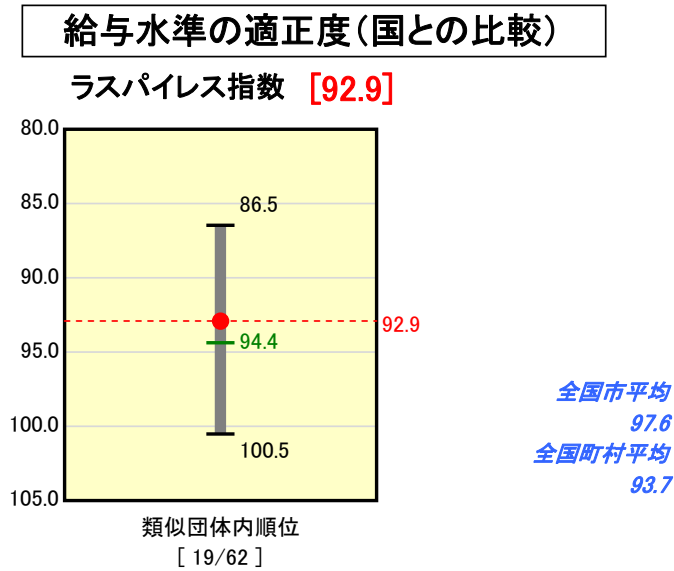
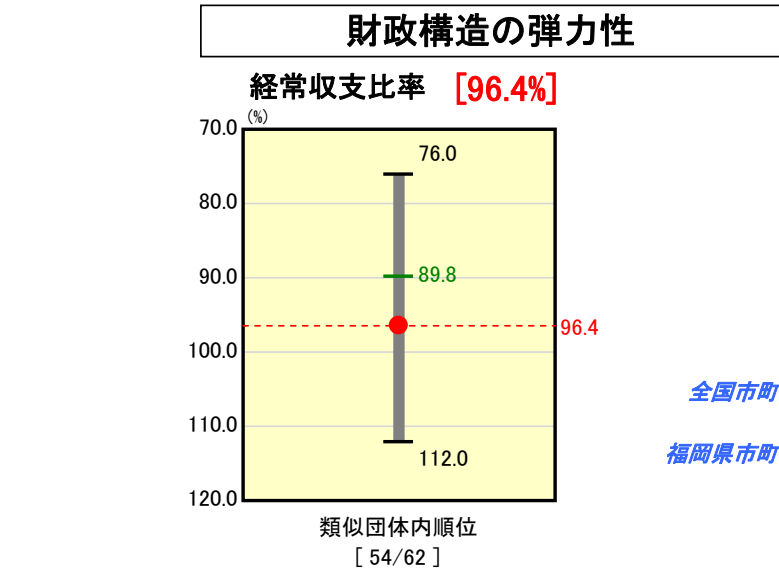
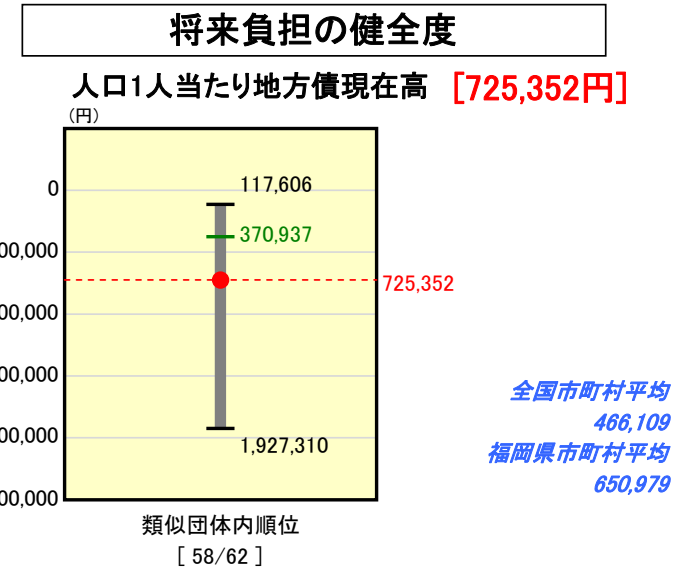
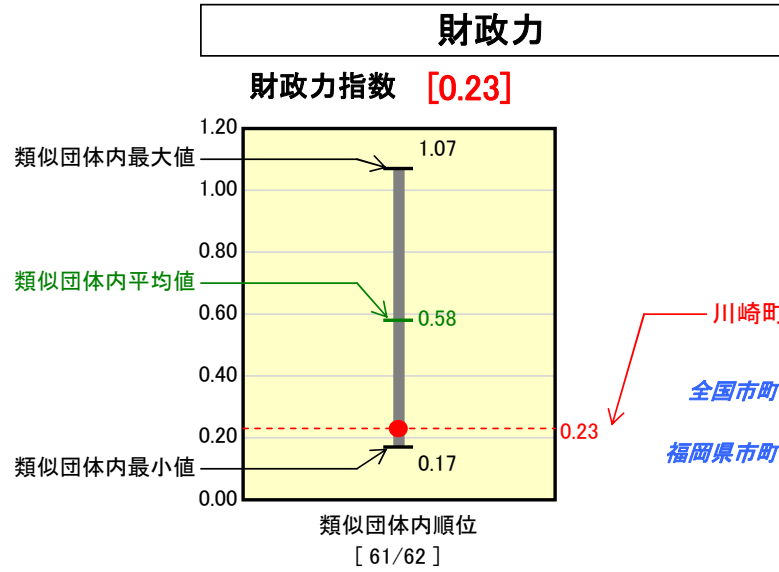


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福岡県 川崎町

人口	21,130 人(H17.3.31現在)
面積	36.12 km ²
歳入総額	10,287,294 千円
歳出総額	9,970,408 千円
実質収支	316,886 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

○財政力指数
類似団体平均を大きく下回っており、自主財源の確保は急務な状況といえる。今後は、造成済工業団地への企業誘致を積極的に行い、税収による自主財源の確保を図ることで類似団体平均に近づける。

○経常収支比率
類似団体平均を上回っており、福祉関係費の増加により比率は年々悪化している、これ以上の悪化をくい止め好転できるように人件費の削減など、行財政改革への取り組みを通じて、義務的経費の削減に努める。

○起債制限比率
投資的事業の抑制により、比率は年々低下しているものの類似団体平均を上回っている。今後も、今以上に投資事業を抑制することで、類似団体平均に近づける。

○人口1人あたり地方債現在高
地域改善対策、炭住改良、就労事業などを活用した投資的事業を行ってきた結果、人口1人当たりの地方債現在高は類似団体平均を大きく上回っている。今後は、投資的経費を抑制することで、類似団体に近づける。

○ラスパイレス指数
職員の給与カット(3%)の実施により類似団体平均を下回っているものの、近隣町村の中では高いことから、より一層の給与の適正化に努める。

○人口1,000人当たり職員数
保育所や老人ホームなどの施設系職員が多い上、ゴミ収集業務を直営で実施していることから、類似団体よりも多くなっている。平成18年度には、ゴミ収集業務の完全委託を実施することとした。今後は、定員適正化計画に基づき、定年退職の不補充や民間委託・パート化の推進により職員数の削減に努める。

